

原料はポリエステル漁網
リサイクルごみ袋 (ボランティア清掃活動用)



平戸市では、リサイクルされた漁網を原料としたボランティア清掃活動用のごみ袋を製作しました。
この袋は、市内での各種ボランティア清掃活動で使用することができます。



1_漁網洗浄リサイクル施設の外観 / 2_漁網から制作された製品 / 3_漁網を洗浄機に投入する担当者の鴨川康太さん

第3回 ひらどエコフェスタ

平戸市内外で環境活動に取り組む各種事業者などが出展し、身近なエコ活動や環境について楽しく学ぶことができます。ぜひご来場ください！

○とき **11月9日(土)** 午前10時～午後3時

○ところ **平戸文化センター**

入場
無料

詳細はこちら▶



環境実験、VR体験、段ボール迷路、抽選会など盛りだくさん！参加賞もあります。フードドライブや廃食用油回収も行いますので、余った食品や天ぷら油などをご提供ください。



▲雲の発生実験 ▲廃食用油の回収 ▲マイ箸づくり

無料 環境アドバイザー派遣

長崎県県民生活環境課 ☎095-895-2354

「地域や地球の環境のこと、みんなで考えたい！」そんなテーマのもとで講演会や体験学習会などを開催したい学校、自治会などに、「環境アドバイザー」を無料で派遣しています。

- 対象 自治会、PTA、その他各種団体(学校含む)が行う15人以上の講演会や体験学習会
- テーマ ▶環境保全(大気・水質など) ▶自然環境(生物・天体観察など) ▶くらしと環境(ゴミ・リサイクルなど) ▶環境教育(ネイチャーゲームなど) ▶環境政策(環境管理など)



詳細はこちら▲

特集 持続可能な社会の実現へ

平戸市では地球温暖化対策の一環として、さまざまな環境に対する取り組みの普及啓発を行っています。ここでは、市内事業者の取り組みやエコ・環境について考え、体験できるイベントについて紹介します。

☎市民課環境政策班 ☎22-9126

館浦漁業協同組合

Re:ism



市内事業所における 最先端の取り組み

限られた資源を有効活用する「館浦漁業協同組合」の海洋環境保全への取り組みを紹介します。

世界初！ポリエステル漁網リサイクル実現

近年、海洋環境は加速度的に悪化しています。館浦漁協では、地域の皆さんと「海岸漂着ごみ」を定期的に回収していますが、またすぐに溜まってしまいます。大切な海を守るために、漁協だからこそできることを求める中で、ポリエステル(PET)漁網のリサイクルを始めました。

生月のまき網漁業では、素早く沈め魚群を囲うために、ナイロン製よりも比重の大きなPET製の漁網を求めました。



Interview
館浦漁業協同組合 代表理事組合長 鴨川 周二 さん

このPET漁網は、表面を補強材でコーティングされているためリサイクルが困難で、これまで埋立処分するしかありませんでした。そこで、帝人(株)や木下製網(株)が中心となって立ち上げたプロジェクトチーム「Re:ism」と連携し、PET漁網のリサイクルを可能とするため、表面補強材を特殊な溶剤で除去し洗浄する施設を館浦に設置しました。

使用しています。

洗浄したPET漁網は、連携企業へ輸送し、さまざまなものへ再生利用します。今後も、豊かな海を子どもたちに残すために、難しい課題でも先送りせず取り組んでまいります。



at HIRADO